（様式１－６）

授業公開予定表

事業名	主体的、対話的で深い学びの実装モデル校事業

公開授業

学年　教科等	公開日時	学校名	単元名及び本時の主張点	連絡先電話番号
１年　国語	11/4(水) 9:15～10:05	多度津町立多度津中学校	○単元名：少年の日の思い出　授業者：渡辺　裕貴 ○大人の部屋に戻る想定との対比を手立てに、出口を閉じない「不完全な額縁構造」を検証する。大人の反省で逃がさず、蝶を潰す少年の罪と痛みを読者に共有させるヘッセの表現の企みに生徒自ら迫る点がポイントである。	0877-33-2271
１年　英語			○単元名：The Way to School　授業者：藤田　智廣 ○生成 AI との対話活動を通して、ALT とのパフォーマンステストに向けての活動意欲や対話の目的意識を高めさせる。また、前時の振り返りやルーブリックを活用した評価基準を共有しながら本時の課題設定を生徒にさせていきたい。	
１年　理科			○単元名：光の世界　授業者：御厨　沙知子 ○生徒が「光の位置関係」や「角度の比較」という見方・考え方を意識して探究する姿が見どころである。作図での光の道筋の描き方や、実験データを比較しながら理由を説明・考察する記述・つぶやきを参観してほしい。	

2 年　保健体育			○単元名:体育理論「スポーツが心身と社会性に及ぼす影響」 授業者：森　由加理 ○生徒自身が学びの深さを実感することで深い学びへと繋がる。Gem 活用で思考を可視化し、フェアプレイの価値を言葉や行動に高め、合意形成を図る中で社会性を育む、実践的で深まりのある体育授業に挑戦する。	
1 年　数学			○単元名：方程式　授業者：川内　愛 ○単元内自由進度学習を通して、個々の力を伸ばし、更に分からない人に説明することによって学びを深めることができる。また、最終的に小テストで確実に力の伸びを自覚でき、向上心につなげていくところが見どころである。	
1 年　美術	11/4(水) 10:15～11:05		○単元名：もう一人の自分　授業者：中塚　良太 ○自分の内面をリフレーミングしたキャラクター設定を軸に、客観視や対話を取り入れた中間鑑賞を設定。色や形に込めた「表現の意図」と「造形的な工夫」を往還させ、主体的に表現を洗練させていく姿が本時の見どころである。	
1 年　保健体育			○単元名：保健「心の発達（２）社会性の発達」 授業者：一力　大顕 ○思春期の反抗や葛藤を「心の成長」と肯定的に捉え直し、生徒が場面を自ら選んでペア実習や ICT 活用を行う点です。自分も相手も尊重する伝え方を主体的に学べるよう工夫している。	
1 年　道徳			○単元名：風評被害　授業者：石川　凌 ○事前アンケートから流される心理と責任の欠如を自分事として捉え、教材へ向かわせる手立てが見どころである。同調圧力に流されず、自ら事実を確かめて正しく関わろうとする自主・自律の実践意欲を高める手立てを考えている。	

2年　社会			○単元名：中部地方　授業者：阿川　侑平 ○身近な香川県と中央高地の「雨の少なさ」などの共通点や環境の違いを手がかりに、厳しい自然環境が産業を発展させた理由を探究する。その学びを自分たちの暮らす香川の産業や地域の未来を考える視点へとつなげる点が見どころである。	
2年　道徳			○単元名：「ゴール」　授業者：籾井　良哉 ○事前アンケートやICTで考えを可視化し、SNS等によるメッセージを誤解やすれ違いの原因を探究する。問い返しにより相手の立場に立ち、真の友情とは何かを自分の言葉で考え抜き、深い学びへ導く点が本時の見どころである。	
2年　理科	11/4(水) 11:15～12:05		○単元名：天気とその変化　授業者：丸岡　沙也香 ○気象要素と天気の変化の関係に着目し、観測や実験結果の分析・解釈を通して規則性を見いだす探究的な学習を設定している。生徒の課題意識や実態を起点に捉え、科学的思考と総合的な自然観を深める展開が見どころである。	
3年　技術			○単元名：「双方向のプログラミングによる問題解決」 授業者：青野 悠生 ○生成AIに自然言語で指示してプログラムを作成・修正する活動を通して、自分自身の考えをアプリとして具体化し、級友との対話をもとに表示方法を改善するなど、利用者の視点から改善できることを目標とする。	
3年　社会			○単元名：住民参加の拡大と私たち　授業者：三原　明 ○四国新幹線という地域課題を自分事として捉え、「効率」と「公正」の視点から多角的な解決策を探究させる。持続可能な地域社会に向け、主体的に考え行動する姿勢を育む過程に注目していただきたい。	

3年　総合			○単元名：「うどん探究」　授業者：明田　菜穂子 ○県外客の高評価をきっかけに身近なうどんの価値を再発見させる。他者との交流を通しておいしさを再定義し、目指す麺の姿をチームで共通認識することで、探究を主体的に深めていく展開が見どころである。	
2年　数学	11/4(水) 13:00～13:50		○単元名：図形の調べ方　授業者：池田　孝太 ○ゴールとなる小テストを明示して見通しをもたせ、スプレッドシートで進捗や困り感をリアルタイム共有する。個に応じたペースや学び方の選択、生徒同士の協働的な教え合いを通して深い学びへ繋げる。	
3年　国語			○単元名：「わたしを束ねないで」授業者：小倉　直毅 ○本授業の見どころは、同作者の２作品の重ね読みを通し「『名付け』に対する解釈の矛盾」を議論させる点である。ロイロノートでの意見共有や生成 AI を活用した揺さぶりで、根拠に基づく深い表現理解へと導きたい。	
3年　道徳			○単元名：「ソラの選択」（教科書外）授業者：亀井　明子 ○資料を３つの場面に分け、主人公ソラの言動の影響を可視化します。「自分ならどの場面でどうするか」の問いから内容を自分事にして、自分と仲間の両方を大切にする「誠実さ」の本質に迫るのが見どころである。	
3年　総合			○単元名：「うどん探究」　授業者：中多　真央・豊嶋 美佐 ○改善した調理工程の実践と記録の比較・分析を通じ、条件変更が結果に与える影響を論理的に考察させる。自己・他者評価をふまえて「おいしいうどん」の定義に立ち返り、探究の過程の振り返りにつなげます。	
2年　理科			○単元名：「雲のでき方と前線」　授業者：小滝　武志 ○浅い・中位・深いという学びの段階を生徒自身に自覚させ「深い学び」に繋がる手立てを考えている。生徒自身の見取りをもとに、一人ひとりを深い学びへと引き上げるた	

			めの手立てとして生成AIを有効活用する授業を提案する。	